

メディコール 微弱無線中継ユニット

R U 2 6 0

取扱説明書

V 1 . 1 0

ヘルツ電子株式会社

〒433-8103 静岡県浜松市豊岡町62-1

TEL . (0 5 3) 4 3 8 - 3 5 5 5

FAX . (0 5 3) 4 3 8 - 3 4 1 1

安全上のご注意（必ずお読み下さい）

お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を見逃して誤った使い方をした時に、生じる危害や損害の程度を、次の表示で区別し、説明しています。



この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は「傷害を負う可能性または物質的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区別し、説明しています。



この絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。

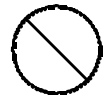


この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。



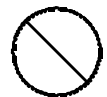
全てに共通の取り扱いについて

湿気・ほこりの多い場所での使用は避けて下さい。ほこりや水分が入り、故障・火災・感電の原因となることがあります。



本機の取り扱いについて

本機は、精密部品で作られた無線通信機器です。
分解・改造はしないで下さい。事故や故障の原因となります。

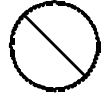




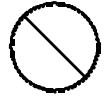
警告

本機の取り扱いについて

人命にかかわるような極めて高い信頼性を要求される用途には、ご使用にならないで下さい。



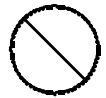
電波が届くか届かない曖昧な範囲ではご使用にならないで下さい。



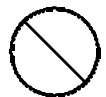
電源の取り扱いについて

A Cアダプタ・電源コードの発熱、破損、発火などの事故防止のため、次のことは必ずお守り下さい。

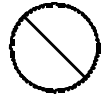
A Cアダプタ・電源コードを火に近づけたり、火の中に入れて下さい。A Cアダプタ・電源コードが破裂・発火して事故の原因になります。



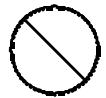
A Cアダプタ・本体は、破損・発火事故防止のため、指定された電源電圧以外では使用しないで下さい。



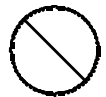
濡れやすい場所で、A Cアダプタ・本体を使用しないで下さい。発熱・発火・感電などの事故や故障の原因となります。



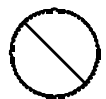
濡れた手でA Cアダプタ・本体・電源コード・コンセントに触れないで下さい。感電などの事故の原因となります。



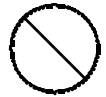
電源コードを破損させないで下さい。ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。



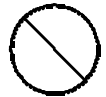
電源プラグにほこりが付着したままで使用しないで下さい。ショートや発熱により火災や感電の原因になります。



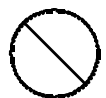
A Cアダプタに強い衝撃を与えないで下さい。事故や故障の原因になることがあります。



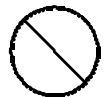
A Cアダプタの変形などに気づいたら、使用しないで下さい。事故や故障の原因になることがあります。



引火性ガスが発生する場所では、本体を充電しないで下さい。発火事故などの原因になります。



絶対にA Cアダプタを分解しないで下さい。事故や故障の原因になることがあります。





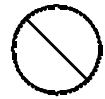
警告

使用中に異常が発生したときは
火災・感電等の原因となりますので、電源プラグをコンセントから抜いて販売店
又は弊社に修理を依頼して下さい。

煙が出たり、変なにおいがするときは使用を中止し、ただちに電源
プラグをコンセントから抜いて販売店又は弊社に修理を依頼して下
さい。



電源コードが傷んだら使用しないで下さい。
そのまま使用すると火災や感電の原因になります。



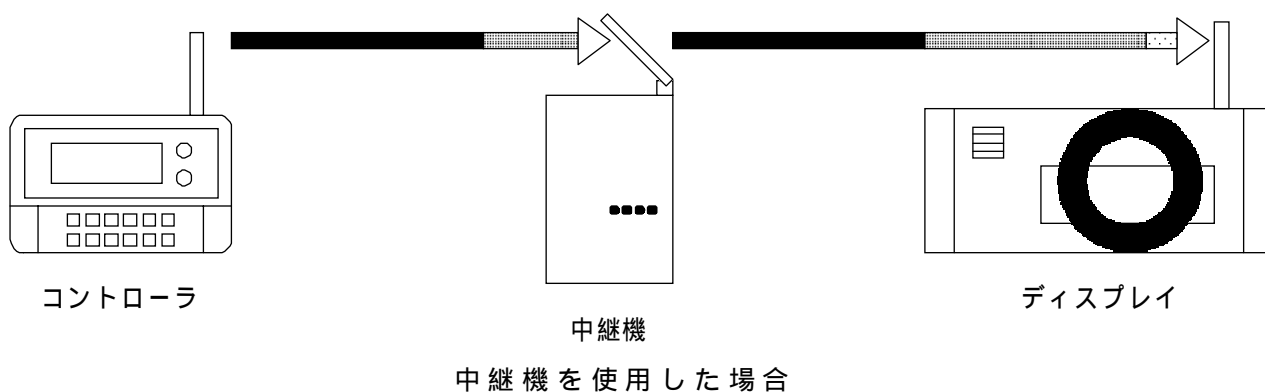
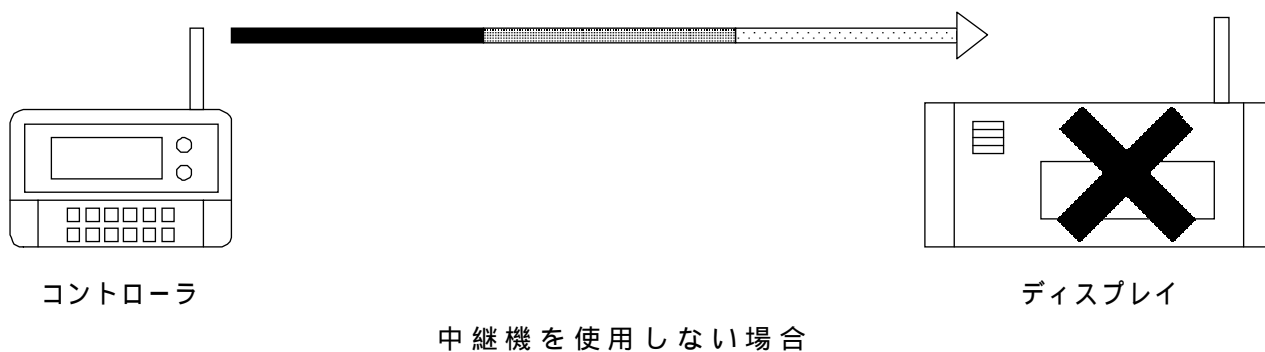
もくじ

はじめに	1
各部の名称	2
使い方	
機器の登録	3
アンテナの接続	4
設置場所について	5
設置方法	6
中継機の追加	7
こんなときは	8
製品仕様	9
保証について	10

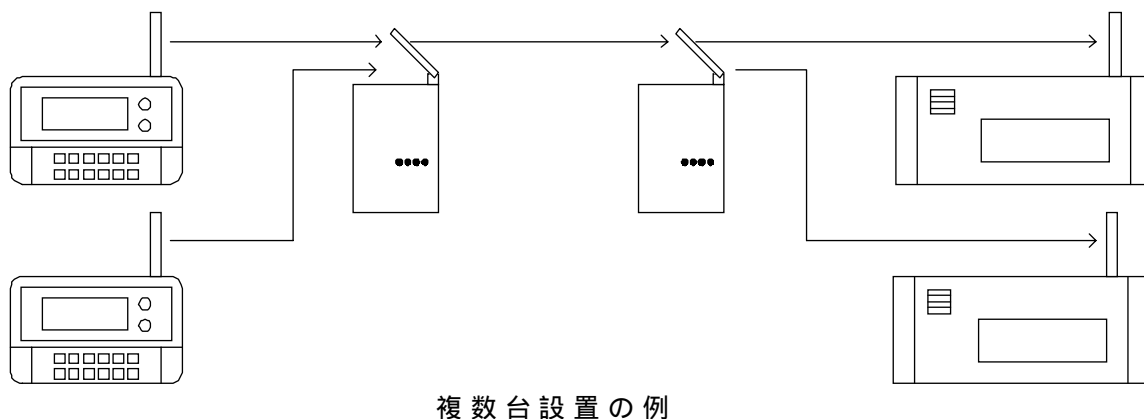
はじめに

この取扱説明書は、メディコール 微弱無線中継ユニットの取り扱いについての説明書です。ご使用前に必ずお読み頂き、正しくお使い下さい。

メディコール 微弱無線中継ユニット（以下「中継機」と略します）は、メディコール のコントローラとディスプレイ間の通信距離を延長するために使用する装置です。

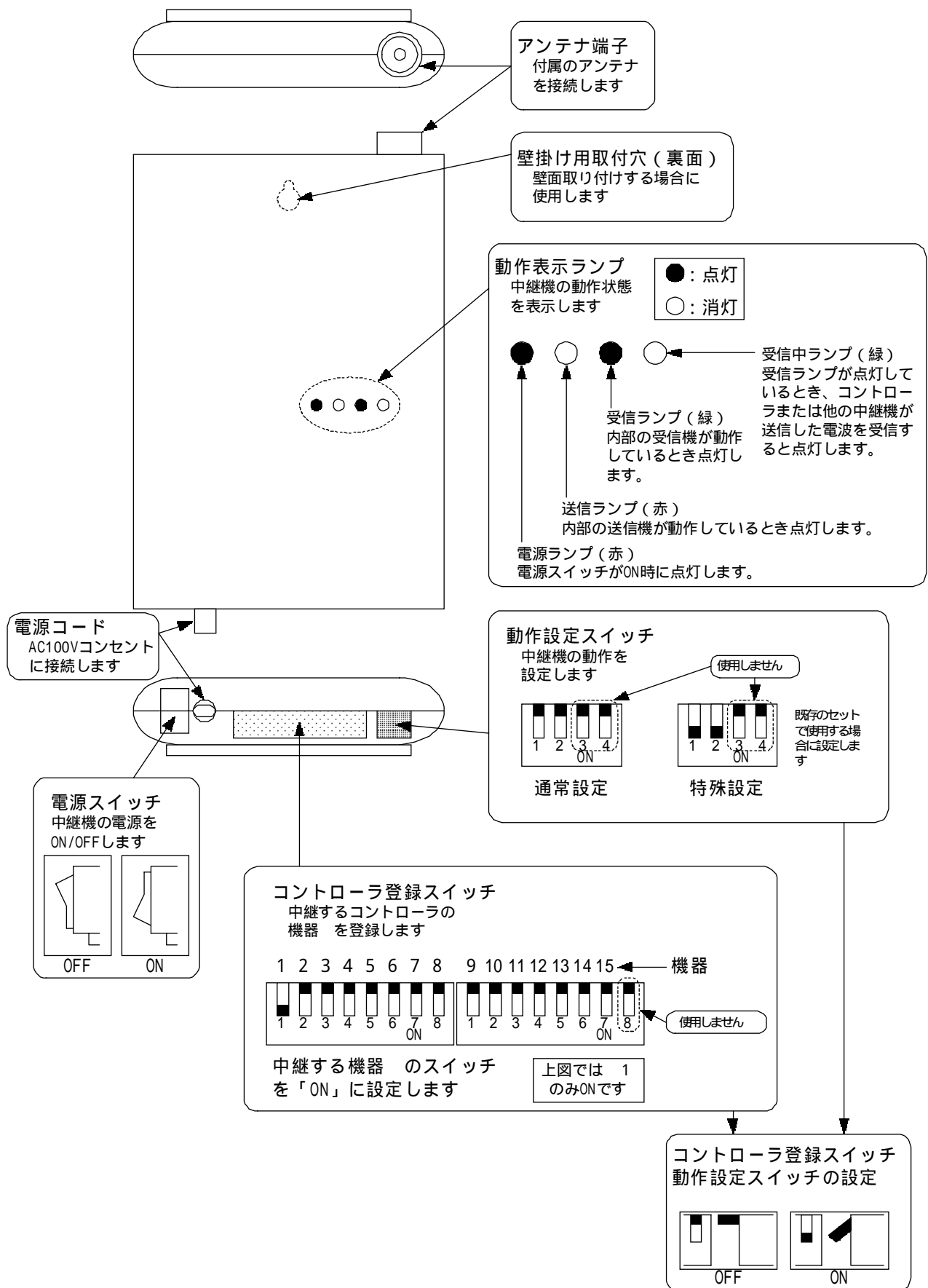


- ・コントローラ、ディスプレイにマッチした外観。小型軽量で卓上、壁掛けのいずれでも設置することが可能です。
- ・2項目仕様をはじめ、コントローラ及びディスプレイの複数台仕様にも対応します。
- ・中継機設置台数に制限がなく、並列使用も可能です。
- ・メディコール 導入後でも、必要に応じて追加設置が可能です。



複数台設置の例

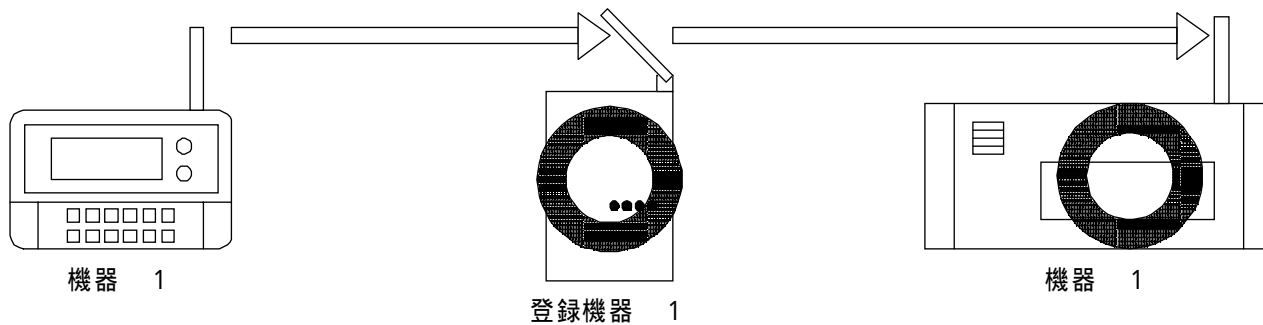
各部の名称



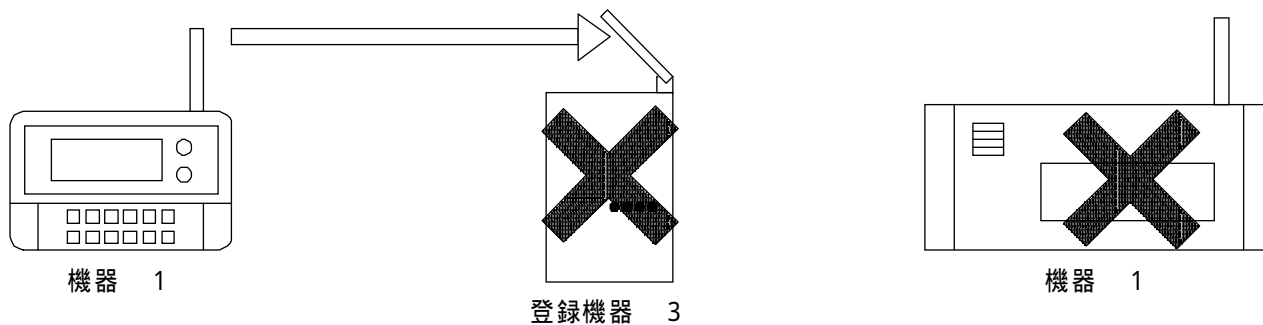
使い方

機器の登録

中継機を使用する場合は、使用するコントローラの機器を登録します。登録されていない機器のコントローラでは、中継機を使用できません。機器は、1～15までの15台分が登録できます。

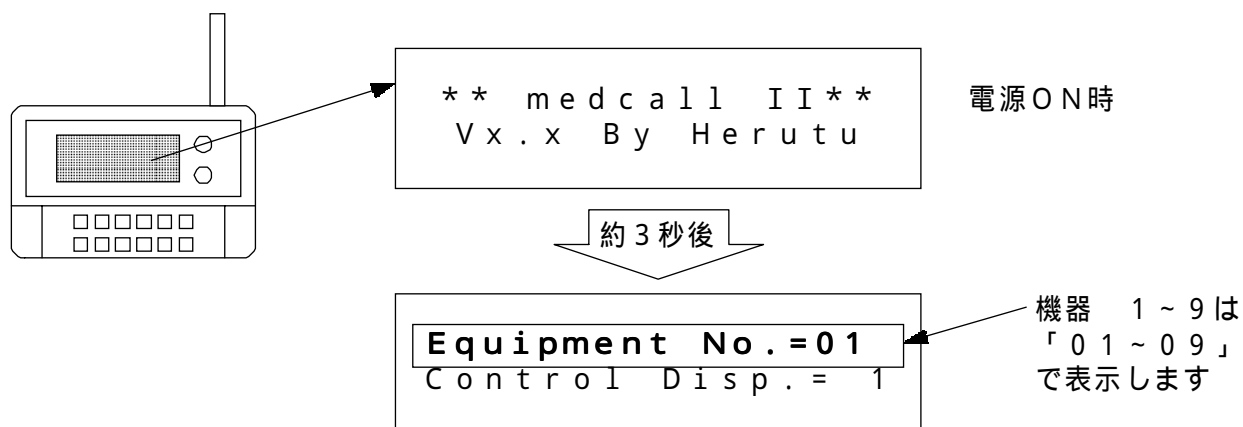


登録された機器の場合



登録されていない機器の場合

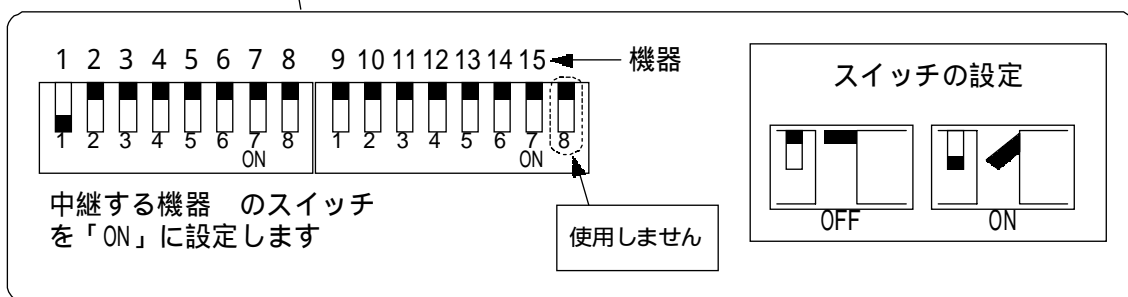
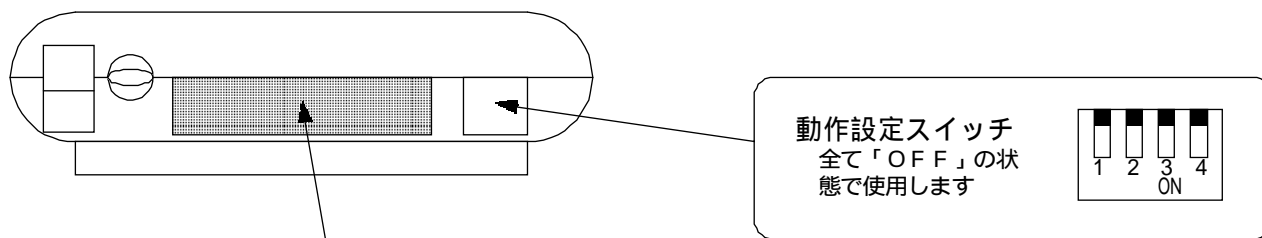
コントローラの機器は、コントローラの電源をONしたときに表示される初期画面で確認することができます。



コントローラの機器は変更できません。
機器が「00」と表示された場合は、中継機を使用することができません。弊社までお問い合わせ下さい。

使い方

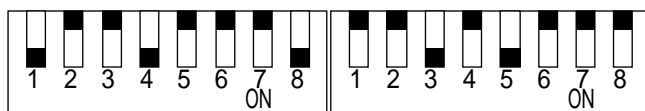
機器の登録は、中継機の「コントローラ登録スイッチ」で行います。



スイッチの設定は、電源スイッチを「OFF」にし、電源ランプが消えている状態で行って下さい。

電源ランプが点灯している時は登録できません。

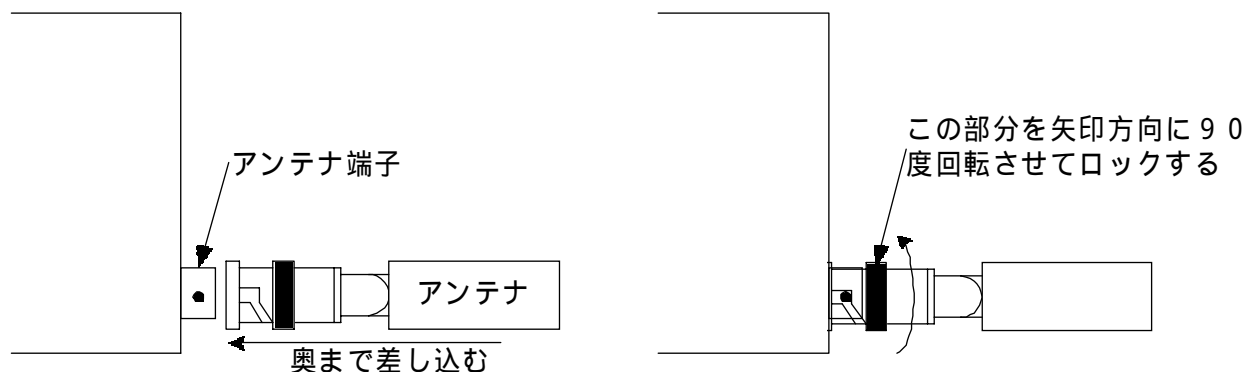
複数台（最大15台）の機器を登録することができます。



この場合は、1・4・8
11・13が登録されます。

スイッチを全て「OFF」に設定すると、中継機は動作しません。

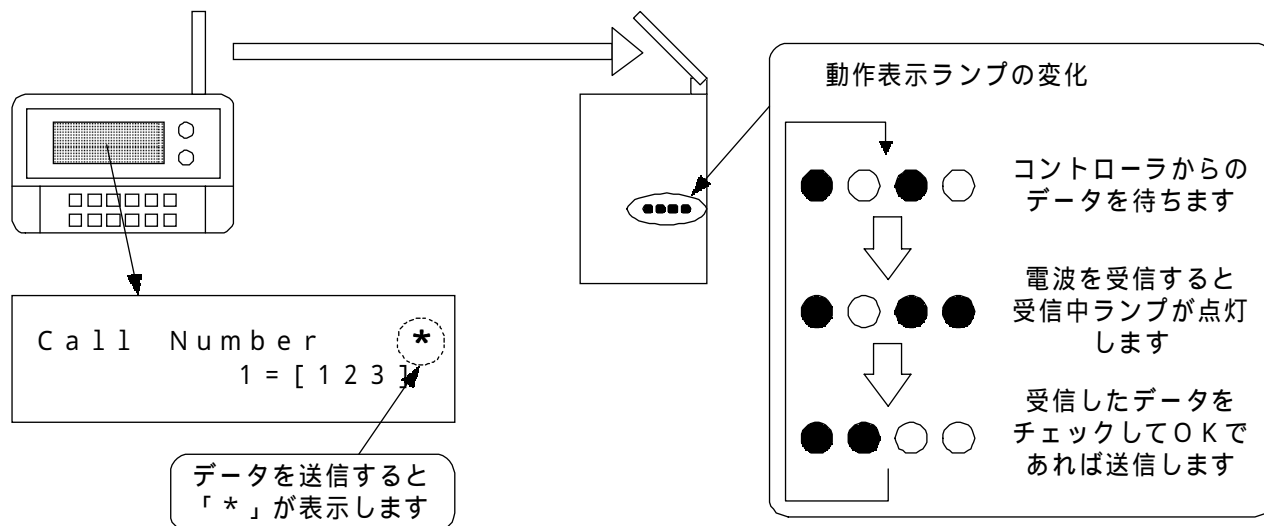
登録が完了したら、アンテナを接続します。



アンテナの角度、方向は自由に動かすことができます。

使い方

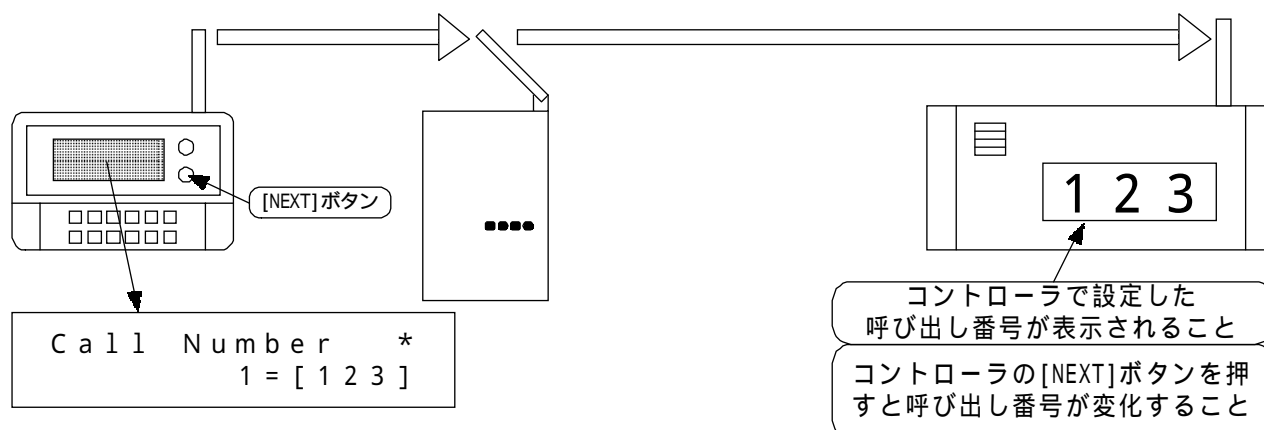
コントローラ、中継機およびディスプレイの設置場所を決めます。コントローラおよび中継機は、他に影響を与えないように極微弱な電波を使用しています。このため、通信距離に制約があります。設置にあたっては、それぞれの設置場所に全ての機器を仮に設置し、コントローラ～中継機および中継機～ディスプレイ間で正常に無線通信が行えることを確認して下さい。



コントローラ～中継機間

中継機の動作表示ランプについて

受信機動作中に電波を受信すると「受信ランプ」が点灯します。コントローラが送信していない時に受信ランプが点灯する場合は、他の機器からのノイズなどの影響を受けていることが考えられます。中継機の設置場所を変更して下さい。中継機は、受信したデータの内容を常にチェックしています。登録された機器 以外のコントローラからのデータは中継しないため「送信ランプ」は点灯しません。また、登録された機器 のコントローラからのデータを受信した場合でも、受信データに誤りが発生した場合は中継しないため、送信ランプは点灯しません。



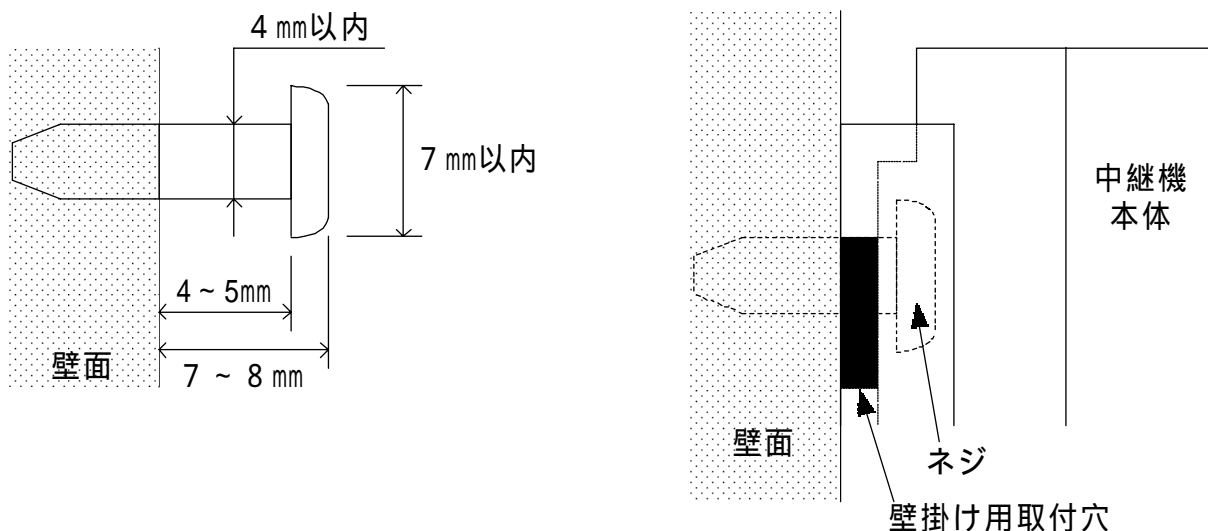
中継機～ディスプレイ間

使い方

中継機を設置します。

壁掛けなどで設置する場合は、付属のネジを使用し、本体裏面の壁掛け用取付穴を使用して取り付けを行って下さい。ネジを取り付ける場合の壁面からの寸法は、以下の図に従って下さい。

なお、付属のネジ以外を使用して取り付けを行う場合でも、下図の寸法に従って下さい。指定寸法以外の物を使用して取り付けを行うと、中継機内部を破損するおそれがありますので、十分ご注意下さい。



金属の壁や柱などからはなるべく離して設置して下さい。
電源コードに無理な力が掛からないようにして下さい。
接着タイプの壁面フック等を使用して取り付けの場合は、中継機の重量（約320g：アンテナ含む）に耐えられる物を使用して下さい。
設置が完了するまでは、安全のため電源コードをコンセントから外して下さい。

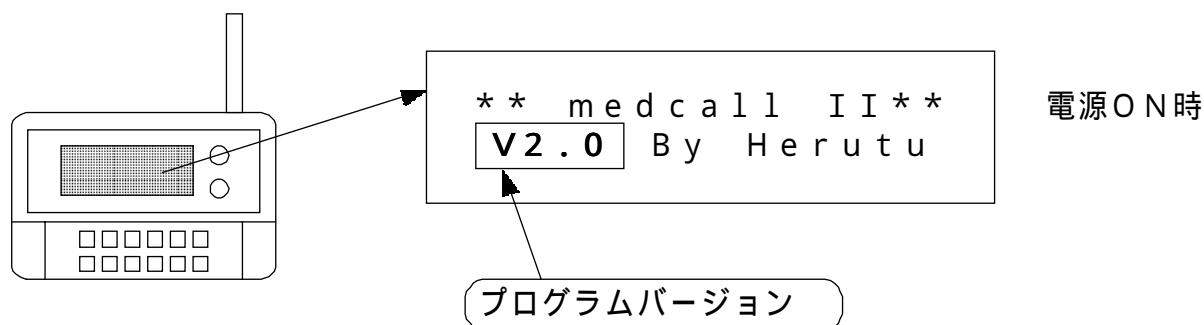
全ての機器の電源を入れ、正常に動作することを確認して下さい。

中継機を使用しない場合に比べ、コントローラを操作してからディスプレイに表示するまでの時間が約2倍になります。

使い方（中継機の追加）

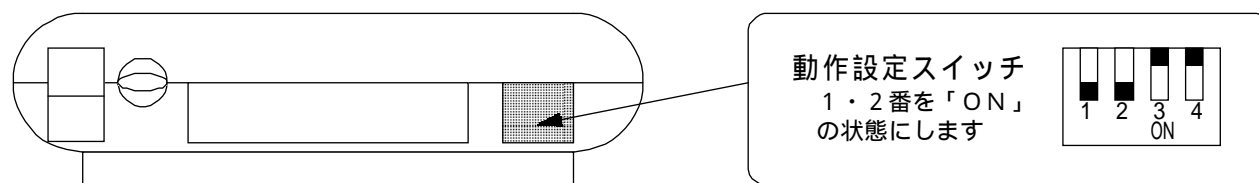
すでにメディコール をご使用いただいている場合で、中継機を追加設置する場合は、以下の手順で行ってください。

コントローラのプログラムバージョンを確認します
バージョンは、コントローラの電源をONしたときに表示される初期画面で確認することができます。プログラムバージョンが「V2.0」の場合に限り、以下の設定で中継機を使用することができます。



「V2.0」以外のプログラムバージョンが表示された場合
「V3.0」および「V3.0」以降の場合
3ページからの使い方の手順で使用することができます。
「V1.0」の場合
中継機を使用することはできません。弊社までお問い合わせ下さい。

動作設定スイッチを変更します
スイッチ設定を「特殊設定」に変更します。



「コントローラの機器登録」以降の設定は、3ページからの使い方の手順と同様です。

この設定では、中継機は1台だけ使用することができます。
通常設定での使用時に比べ、コントローラを操作してからディスプレイに表示するまでの時間が長くなる場合があります。

こんなときは

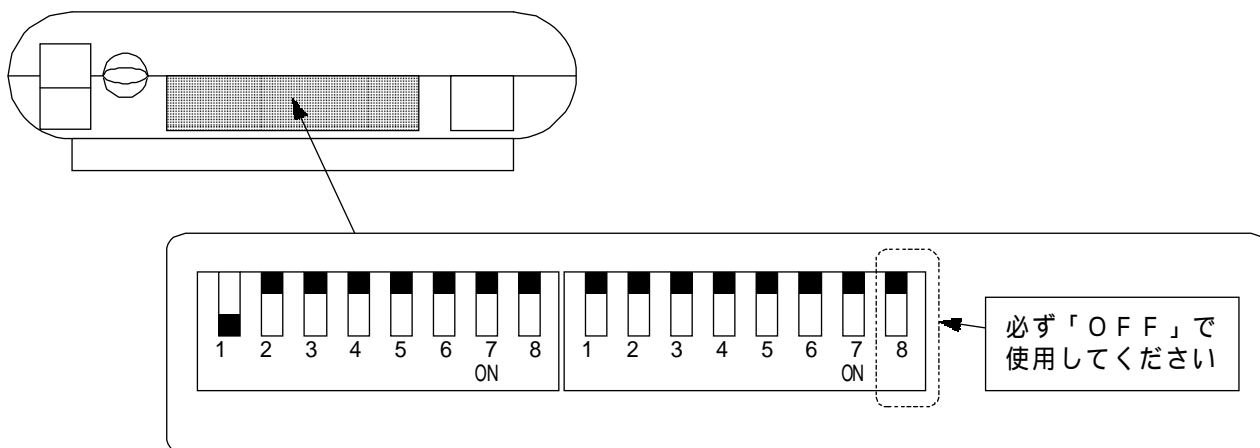
電源スイッチをONしても、電源ランプが点灯しない。

- ・電源コードがコンセントにしっかり差し込まれているか確認して下さい。
- ・内部のヒューズが切断している可能性が考えられます。直ちに電源コードをコンセントから抜いて下さい。

中継機内部には高電圧部分があり大変危険なため、ヒューズ交換をお客様が行うことはできません。ご面倒でも弊社までご連絡下さい。

電源スイッチをONすると、電源ランプが点滅する。

- ・コントローラ登録スイッチを確認して下さい。



スイッチを変更するときは、電源スイッチを「OFF」の状態で行って下さい。

中継できない

- ・使用するコントローラの機器 を正しく登録して下さい。（3ページ）
- ・アンテナを正しく接続して下さい。（4ページ）
- ・コントローラからの電波を中継機が正常に受信しているか、動作表示ランプで確認して下さい。（5ページ）
コントローラが送信しても「受信ランプ」が点灯しない場合は、コントローラと中継機間の距離を近づけて下さい。「受信ランプ」が点灯しても「送信ランプ」が点灯しない場合も同様です。
- ・コントローラのプログラムバージョン が「V1.0」の場合は、中継機を使用することができません。（7ページ）

中継してもディスプレイになにも表示しない

- ・使用するコントローラとディスプレイの機器 が一致しているか確認して下さい。（確認方法は「メディコール 取扱説明書」をご覧ください）
- ・コントローラのプログラムバージョン が「V2.0」の場合、通常設定では使用できません。特殊設定に切り替えて使用して下さい。（7ページ）
また、バージョン 「V1.0」では中継機を使用することはできません。
- ・中継機の「送信ランプ」が点灯しても表示しない場合は、中継機とディスプレイ間の距離を近づけて下さい。

製品仕様

使用周波数	2 6 0 MHz帯の 1 波
電波形式	F 1 D
電波の強さ	付属の専用アンテナ使用時において、電波法第 4 条第 1 項第 1 号及び電波法施行規則第 6 条に規定されている微弱電波出力以内（3 mの距離において 5 0 0 μ V/m以下）
データ形式	非同期式シリアル 伝送速度：1 2 0 0 b/s スタートビット長：1 ビット データ長：8 ビット ストップビット長：2 ビット パリティビットなし
変調方式	直接 2 値 F S K
変調速度	1 2 0 0 b/s
通信方式	単向通信方式
動作電源電圧	A C 1 0 0 V 5 0 / 6 0 H z
消費電力	5 W
電源コード長さ	約 2 m
装置外形寸法	1 4 0 (W) × 3 5 (H) × 1 1 0 (D) mm アンテナ / 突起物を除く
装置本体重量	約 2 9 0 g (アンテナを除く)
使用環境	温度 0 ~ + 4 0 湿度 8 0 % 以下 (ただし結露なきこと)
付属品	壁面取り付け用ネジ (3 . 5 × 2 5 タッピング) 1 本 専用アンテナ (H T M - 5 W) 1 本 取扱説明書 (本書) 1 部 保証書 1 部

保証について

この製品には、保証書を別途添付しております。
所定の記述、及び記載内容をご確認いただき、大切に保管して下さい。

保証期間は、保証書に記載されております。
保証期間内は、保証書に記載されている保証規定の定めにより、弊社にて無料修理いたします。その他詳細事項は保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売代理店、または弊社営業部までご相談下さい。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理させていただきます。

保証期間に関係なく、修理は調整等測定機器類の必要上、弊社への持ち込み修理を原則とし、持ち込み時に発生する送料等はおお客様の負担とさせていただきます。なお、出張修理を行う場合、保証期間中に代替機が必要な場合等は、お買い上げの販売代理店、または弊社営業部までご相談下さい。

保証期間中の修理や、アフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売代理店、または弊社営業部までお問い合わせ下さい。

特注品・システム組込み等の場合は、上記の限りではありません。
別途仕様書・取扱説明書の保証規定をご覧ください。

本書の内容については予告なく変更する場合があります。

本書の記載内容につきましては万全を期しておりますが、万一ご不審な点がありましたら、弊社営業部へご連絡下さい。

本機を運用した結果の影響については、前項に関わらず弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。

製品の仕様および外観は、機器改良その他により予告なく変更する場合があります。